

問題 1 以下の問いに答えよ。

(1).  $(a, b) = (a', b') \rightarrow a = a' \wedge b = b'$  を示せ。

.....

順序対の定義

$$(a, b) = \{\{a, a\}, \{a, b\}\}, \quad (a', b') = \{\{a', a'\}, \{a', b'\}\} \quad (1)$$

外延性公理

$$(a, b) = (a', b') \leftrightarrow \forall x(x \in (a, b) \leftrightarrow x \in (a', b')) \quad (2)$$

$x \in (a, b) \leftrightarrow x \in (a', b')$  より  $\{a, a\} \in (a', b') = \{\{a', a'\}, \{a', b'\}\}$  である。

これより  $\{a, a\} = \{a', a'\}$  または  $\{a, a\} = \{a', b'\}$  である。

.....

$\{a, a\} = \{a', a'\}$  の場合

対集合は次で定義される。

$$\{a, a\} \stackrel{\text{def}}{=} \{x : x = a \vee x = a\}, \quad \{a', a'\} \stackrel{\text{def}}{=} \{x : x = a' \vee x = a'\} \quad (3)$$

これにより  $\{a, a\} = \{a', a'\}$  であるなら  $a = a'$  であることがわかる。

$\{a, a\} = \{a', a'\}$  より  $\{a, b\} = \{a', b'\}$  であり、 $a = a'$  であるので、 $\{a, b\} = \{a, b'\}$  である。

同様に考えると  $b = b'$  となる。

つまり、次が得られる。

$$a = a' \wedge b = b' \quad (4)$$

.....

$\{a, a\} = \{a', b'\}$  の場合

外延性公理より

$$\forall x(x \in \{a, a\} \leftrightarrow x \in \{a', b'\}) \quad (5)$$

であるので、 $a = a' \wedge a = b'$  であることがわかる。

$\{a, b\} = \{a', a'\}$  であるから、同様に考えて  $a = a' \wedge b = a'$  である。

つまり、次が得られる。

$$a = a' \wedge a = b' \wedge b = a' \quad (6)$$

ここから次が得られる。

$$b = b' \quad (7)$$

.....  
 これらそれぞれの場合において

$$a = a' \wedge b = b' \tag{8}$$

である。

- 
- (2).  $((a, b)) \stackrel{\text{def}}{=} \{\{a\}, \{\emptyset, b\}\}$  について (1) と同様の事実は成り立つか?

.....  
 $((a, b)) = ((a', b'))$  とする。

外延性公理より次が成り立つ。

$$\forall x (x \in \{\{a\}, \{\emptyset, b\}\} \leftrightarrow x \in \{\{a'\}, \{\emptyset, b'\}\}) \tag{9}$$

.....  
 **$\{a\} = \{a'\}$  の場合**

$\{a\} = \{a'\}$  より  $a = a'$  が得られる。

また、 $\{\emptyset, b\} = \{\emptyset, b'\}$  より、 $b = b'$  または  $b = \emptyset \wedge b' = \emptyset$  となる。

**$\{a\} = \{\emptyset, b'\}$  の場合**

$\{a\} = \{\emptyset, b'\}$  より  $a = \emptyset \wedge a = b'$  である。

同様に  $\{\emptyset, b\} = \{a'\}$  より  $a' = \emptyset \wedge b = a'$  である。

$a = \emptyset \wedge b' = \emptyset \wedge a' = \emptyset \wedge b = \emptyset$  である。

.....  
 これらより (1) と同様に  $a = a' \wedge b = b'$  が得られる。

---

**問題 2** 集合  $A \neq \emptyset$  について以下の問いに答えよ。

- (1).  $(\mathcal{P}(A); \Delta, \cap, \emptyset, A)$  は指標 2 の可換環であることを示せ。

- .....  
 (2). 環に関する性質 P を一つ選んで (1) の環が性質 P をみたすような A を特徴付けよ。

---

**問題 3**  $(\mathbb{Q}, <) \simeq (\mathbb{Q}[0, <)$  は成り立つか?

問題 4 以下を示せ。

(1). 整列集合の自己同型写像は恒等写像に限る。  
.....  
\_\_\_\_\_

(2). 全順序集合  $(\mathbb{Z}, <)$  の自己同型写像は無数に存在する。  
.....  
\_\_\_\_\_

問題 5 全順序集合  $(\mathbb{Z}, <), (\mathbb{Q}, <), (\mathbb{R}, <)$  について次の補題と同様の主張は成り立つか？

**補題**

$(A; <)$  を整列集合とする。 $A$  の真部分集合  $X$  が下に閉  $(x < y \in X \rightarrow x \in X)$  ならば、 $x \in A$  が存在して  $X = A \upharpoonright x$  である。

.....  
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_